

## 令和元年第2回 議会定例会

### 平成30年度決算に対する総括質疑

#### 1. 3番 軍司俊紀

##### 【一般会計】

質問1. 平成30年度における一般会計の決算では実質収支額89,013,266円となり、平成29年度の272,947,418円に対して、大幅に減少している。

- (1) 組合の認識をお聞きしたい。
- (2) 基金の設置について、平成30年度は議論されたのか。

質問2. 随意契約に関しての入札の検討は行なったか。

質問3. 平成30年度事業概要を参照し、以下の点を確認する。

- (1) 平成29年度の決算と比較し、資源物売払代金、有価物売払代金ともに大きく減少している。組合では回収量も踏まえ、どのような認識をもっているのか。
- (2) 最終処分場の埋立量が昨年9月からの県外搬出を見直したことにより昨年対比で約200%近い数字になっているが、今後の埋め立てについてどのような認識か。
- (3) 余熱利用施設の利用状況が大幅に増えたことにより「施設改善」について、数字となってあらわれているものはあるか。
- (4) 地域エネルギーの有効活用に関する協定で蒸気単価は、本年も1,674円/tであるとされているが、平成30年度はどのような検討を行ってきたのか。